



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月29日

上場会社名 東北特殊鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5484 URL http://www.tohokusteel.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成瀬 真司
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 高橋 隆行 TEL 0224-82-1010
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年11月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,212	△30.4	425	△57.6	552	△46.8	389	△47.9
2020年3月期第2四半期	10,365	2.9	1,003	△12.0	1,037	△13.9	747	△10.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 462百万円 (△38.0%) 2020年3月期第2四半期 745百万円 (△11.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	51.74	—
2020年3月期第2四半期	99.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,493	23,947	84.0
2020年3月期	28,762	23,582	82.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 23,947百万円 2020年3月期 23,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	7.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,100	△22.7	960	△50.7	1,090	△45.5	780	△46.6	103.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	7,550,000株	2020年3月期	7,550,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	21,071株	2020年3月期	21,071株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	7,528,929株	2020年3月期2Q	7,528,959株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に歯止めがかからず、また米中貿易摩擦の影響もあり、経済活動は混迷し低迷が続きました。

特殊鋼業界の主要な需要先である自動車産業におきましては、国内販売の落ち込みが著しく、中国での需要が戻りつつあるものの海外販売でも大幅な減少基調となりました。

このような環境の中、当社グループの特殊鋼事業では、国内外ともに耐熱鋼および磁性材の販売量が大きく減少いたしました。不動産賃貸事業につきましては、新型コロナウイルスの影響により商業施設の賃料を一時的に減額したことにより収益は減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ3,152百万円減の7,212百万円となりました。経常利益は前年同四半期に比べ485百万円減の552百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ358百万円減の389百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ3,053百万円減の6,174百万円、セグメント損失(営業損失)は48百万円(前年同期は435百万円の利益)となりました。

② 不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ99百万円減の1,038百万円、セグメント利益(営業利益)は93百万円減の474百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ269百万円減少し、28,493百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・売上減少により、受取手形及び売掛金が425百万円減少、電子記録債権が248百万円減少しております。
- ・債券及び投資信託の購入等により、投資有価証券が405百万円増加しております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ633百万円減少し、4,546百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・売上減少に伴う仕入減により、支払手形及び買掛金が511百万円減少しております。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益389百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ364百万円増加し、23,947百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.0ポイント上昇し、84.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ233百万円減少し、5,408百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、894百万円の増加(前年同四半期は1,120百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益552百万円に、プラス要因として売上債権の減少額674百万円、減価償却費351百万円、マイナス要因として仕入債務の減少額511百万円、法人税等の支払額235百万円等を調整した結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、1,028百万円の減少(前年同四半期は1,227百万円の減少)となりました。これは、プラス要因として投資有価証券の売却による収入5百万円、マイナス要因として有形固定資産の取得による支出430百万円、投資有価証券の取得による支出400百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、98百万円の減少（前年同四半期は91百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額97百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月30日に公表しました「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び期末配当予想につきましては、本日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,392,360	5,361,624
受取手形及び売掛金	2,561,740	2,135,937
電子記録債権	1,076,798	828,097
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	389,890	392,943
仕掛品	1,099,076	1,037,853
原材料及び貯蔵品	869,307	749,234
その他	108,827	228,511
貸倒引当金	△270	△201
流動資産合計	11,997,731	11,234,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,240,506	5,122,497
機械装置及び運搬具(純額)	2,038,808	2,076,144
工具、器具及び備品(純額)	129,071	123,287
土地	2,272,517	2,272,517
建設仮勘定	656,682	879,972
その他(純額)	16,671	15,958
有形固定資産合計	10,354,258	10,490,377
無形固定資産	111,212	95,103
投資その他の資産		
投資有価証券	5,827,526	6,232,547
繰延税金資産	233,872	205,603
その他	241,258	236,908
貸倒引当金	△2,863	△661
投資その他の資産合計	6,299,793	6,674,398
固定資産合計	16,765,264	17,259,879
資産合計	28,762,996	28,493,880

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,515,138	1,003,232
未払法人税等	239,427	173,833
賞与引当金	316,137	351,715
役員賞与引当金	9,000	—
その他	893,746	781,929
流動負債合計	2,973,450	2,310,711
固定負債		
長期預り金	1,846,624	1,846,624
修繕引当金	294,810	321,120
退職給付に係る負債	61,371	64,846
その他	3,831	3,025
固定負債合計	2,206,637	2,235,616
負債合計	5,180,088	4,546,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	22,038,099	22,329,793
自己株式	△18,316	△18,316
株主資本合計	23,408,276	23,699,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	367,800	448,703
為替換算調整勘定	△193,168	△201,121
その他の包括利益累計額合計	174,631	247,582
純資産合計	23,582,908	23,947,552
負債純資産合計	28,762,996	28,493,880

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	10,365,795	7,212,828
売上原価	8,495,364	6,056,223
売上総利益	1,870,430	1,156,605
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	209,288	115,047
給料及び手当	191,399	188,057
賞与引当金繰入額	85,257	85,814
退職給付費用	8,324	8,390
その他	372,275	333,454
販売費及び一般管理費合計	866,545	730,764
営業利益	1,003,885	425,840
営業外収益		
受取利息	18,418	17,586
受取配当金	15,690	15,122
仕入割引	15,485	9,020
為替差益	6,805	—
雇用調整助成金	—	83,554
その他	15,830	14,935
営業外収益合計	72,230	140,220
営業外費用		
売上割引	5,592	3,699
支払手数料	4,714	5,271
その他	28,387	4,861
営業外費用合計	38,694	13,832
経常利益	1,037,421	552,229
税金等調整前四半期純利益	1,037,421	552,229
法人税、住民税及び事業税	283,783	169,542
法人税等調整額	5,913	△6,883
法人税等合計	289,696	162,658
四半期純利益	747,725	389,570
親会社株主に帰属する四半期純利益	747,725	389,570

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	747,725	389,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,875	80,903
為替換算調整勘定	△42,923	△7,952
その他の包括利益合計	△2,048	72,950
四半期包括利益	745,676	462,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	745,676	462,520

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,037,421	552,229
減価償却費	376,255	351,774
貸倒引当金の増減額(△は減少)	36	△2,270
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,245	35,577
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,440	△9,000
修繕引当金の増減額(△は減少)	18,918	26,310
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,502	3,476
受取利息及び受取配当金	△34,108	△32,709
雇用調整助成金	—	△83,554
支払手数料	4,714	5,271
為替差損益(△は益)	△7,200	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1,446	△2,783
投資有価証券売却損益(△は益)	2,913	△371
固定資産除却損	14,322	460
売上債権の増減額(△は増加)	125,471	674,472
たな卸資産の増減額(△は増加)	△139,188	177,338
仕入債務の増減額(△は減少)	154,004	△511,281
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,078	△55,306
その他の資産の増減額(△は増加)	△131,582	△62,289
その他の負債の増減額(△は減少)	△46,813	3,315
その他	10	75
小計	1,389,007	1,070,734
利息及び配当金の受取額	32,259	32,166
雇用調整助成金の受取額	—	32,820
法人税等の支払額	△296,266	△235,511
その他	△4,724	△5,347
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,120,276	894,862
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△203,000
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△393,035	△430,983
無形固定資産の取得による支出	△27,678	△9,124
投資有価証券の取得による支出	△1,000,030	△400,192
投資有価証券の売却による収入	2,092	5,725
従業員に対する長期貸付けによる支出	△500	—
従業員に対する貸付金の回収による収入	453	580
その他	91,442	8,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,227,256	△1,028,455
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△90,226	△97,801
その他	△1,058	△572
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,284	△98,373
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,517	△1,769
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△200,782	△233,735
現金及び現金同等物の期首残高	5,550,316	5,642,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,349,534	5,408,624

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルスの感染拡大等による会計上の見積りに与える影響）

連結財務諸表の作成にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大の業績に与える影響が、当第2四半期連結会計期間を底として緩やかに回復するとの仮定を考慮して、繰延税金資産の回収可能性の評価や固定資産の減損損失等の会計上の見積りを行っております。

なお、当該見積りは現時点の最善の見積りであるものの、見積りに用いた仮定の不確実性は高く、新型コロナウイルスの収束時期や経済環境への影響等が変化した場合には、上記見積りの結果に影響し、当連結会計年度以降の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。